

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-01		
施設名	石浜ふれあい館				
所在地	南千住三丁目28番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 414,233			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	0	21	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階		
面積	敷地面積	1,018.44 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,105.06 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	30台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	平成31年4月1日 令和6年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		33,422	29,406	22,593	29,456
貸室利用者数(人)		5,158	4,342	1,265	1,021	3,336
開館日数(日)		357	358	303	357	357
利用者評価(%) ※		52	51	62	48	-
指定管理料(千円)		45,861	52,267	50,593	53,559	53,559
指定管理者の支出合計(千円)		42,519	45,887	43,751	41,052	47,457
指定管理者の人件費(千円)		27,076	28,746	27,329	24,409	29,400
に指定 用等 管理 費	運営費	1,959	2,473	2,761	2,213	2,619
	管理費	12,849	14,058	13,449	14,016	14,750
	人件費	27,076	28,746	27,329	24,410	29,400
	修繕費	635	610	212	414	688

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	54,040	69,809	15,769		国庫支出金	0	150		
	維持補修費	0	0	0		都支出金	274	128		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	3	55	52		使用料及び手数料	57	54		
	減価償却費	12,361	12,361	0		その他	797	3,024		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,128	3,356		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 65,276	▲ 78,869		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,838	▲ 1,685		
	行政費用合計(b)	66,404	82,225	15,821		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 67,114	▲ 80,554		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 67,114	▲ 80,554		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	16,479	16,633		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	16,479	16,633	
	固定資産	有形固定資産	321,939	309,578	▲ 12,361		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	395,858	395,858	0		固定負債	146,141	129,508
			建物減価償却累計額	▲ 85,505	▲ 96,194	▲ 10,689		特別区債	146,141	129,508
			工作物等	24,971	24,971	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 13,384	▲ 15,057	▲ 1,673		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	162,620	146,141	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	159,319	163,437		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	159,319	163,437		
	資産の部合計	321,939	309,578	▲ 12,361		負債及び正味財産の部合計	321,939	309,578		

備考 施設の運営維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	18	21	24	26.4	
	1㎡当たりコスト(円)	53,393	60,238	60,091	74,408	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	63	63	59.5	
	経費に占める収入の割合(%)	1	1	2	4.1	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,529	1,972	2,783	2,698	
	開館1日当たりコスト(円)	165,275	185,941	219,155	230,322	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 61	65	72	74	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-02		
施設名	南千住ふれあい館				
所在地	南千住六丁目36番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年	630,672		
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日	職員数	0	16	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積		1,168.96 m <sup>2</sup>		
	延床面積		1,419.15 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 ポピンズエデュケア	期間	令和4年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>					
対象者	一般区民他					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時				
	休日	年末年始				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)	48,702	40,527	19,572	29,158	28,050
	貸室利用者数(人)	22,268	22,808	11,331	16,044	19,572
	開館日数(日)	357	358	303	357	357
	利用者評価(%) ※	38	48	40	46	-
	指定管理料(千円)	56,618	57,352	57,871	59,170	59,565
	指定管理者の支出合計(千円)	55,876	55,975	56,765	57,776	57,253
	指定管理者の人件費(千円)	35,808	33,764	35,383	36,807	33,470
に指定 用等 管理 費	運営費	1,756	1,724	1,254	1,608	2,000
	管理費	17,701	19,610	17,995	17,893	19,262
	人件費	35,808	33,764	35,383	36,807	33,470
	修繕費	611	877	2,133	1,468	2,521
備考	○令和4年度欄の金額は協定額である。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
		行政コスト計算書	行政費用	行政収入		行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)	通常収支差額(c)+(d)=(e)	特別収入(f)
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0		
	物件費	60,141	60,024	▲ 117	国庫支出金	0	150	150		
	維持補修費	0	0	0	都支出金	282	115	▲ 167		
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
	補助費等	59	125	66	使用料及び手数料	693	861	168		
	減価償却費	15,475	15,475	0	その他	43	1,488	1,445		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	1,018	2,614	1,596		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 74,657	▲ 73,010	1,647		
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,208	▲ 2,941	267		
	行政費用合計(b)	75,675	75,624	▲ 51	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 77,865	▲ 75,951	1,914		
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 77,865	▲ 75,951	1,914		
貸借対照表	流動資産	勘定科目			勘定科目			勘定科目		
		R2年度	R3年度	差額	R2年度	R3年度	差額	R2年度	R3年度	差額
	収入未済	0	0	0	流動負債	20,085	20,355	270		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	20,085	20,355	270		
	有形固定資産	479,012	463,537	▲ 15,475	賞与引当金	0	0	0		
	土地	62,202	62,202	0	その他の流動負債	0	0	0		
	建物	544,572	544,572	0	固定負債	205,395	185,040	▲ 20,355		
	建物減価償却累計額	▲ 132,331	▲ 147,034	▲ 14,703	特別区債	205,395	185,040	▲ 20,355		
	工作物等	11,510	11,510	0	退職給与引当金	0	0	0		
工作物等減価償却累計額	▲ 6,941	▲ 7,712	▲ 771	その他の固定負債	0	0	0			
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	225,480	205,395	▲ 20,085			
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	253,532	258,142	4,610			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	253,532	258,142	4,610			
資産の部合計	479,012	463,537	▲ 15,475	負債及び正味財産の部合計	479,012	463,537	▲ 15,475			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。									

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	20	22	25.0	27.8	
	1㎡当たりコスト(円)	48,925	49,616	50,566	50,532	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	60	62	63.7	
	経費に占める収入の割合(%)	3	2	1	3.5	
	利用者1人当たりのコスト(円)	1,032	1,172	2,449	1,673	
	開館1日当たりコスト(円)	205,092	207,411	249,752	211,832	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 54	55	61	56	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-03		
施設名	南千住駅前ふれあい館				
所在地	南千住七丁目1番1-208号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成22年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成22年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成22年4月1日	職員数	0	20	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上28階、地下1階建のうちの2・3階部分		
面積	敷地面積	アクレスティ南千住敷地面積 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,037.45 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	区民事務所共用	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	区民事務所共用	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		54,951	47,621	21,718	27,126
貸室利用者数(人)		43,178	39,599	20,562	30,735	37,536
開館日数(日)		357	358	303	357	357
利用者評価(%) ※		52	37	59	41	-
指定管理料(千円)		44,825	45,435	45,480	60,004	60,004
指定管理者の支出合計(千円)		44,337	42,868	41,102	44,600	50,946
指定管理者の人件費(千円)		29,482	28,366	27,161	28,735	32,130
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,207	1,522	1,344	1,659	2,700
	管理費	12,138	12,486	11,780	13,726	15,133
	人件費	29,482	28,366	27,161	28,819	32,130
	修繕費	510	494	817	677	984

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0
	物件費	51,155	65,517	14,362		国庫支出金	0	150	
	維持補修費	0	0	0		都支出金	242	88	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	11,171	11,132	▲ 39		使用料及び手数料	846	958	
	減価償却費	10,656	10,656	0		その他	2,743	3,957	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,831	5,153	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 69,151	▲ 82,152	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	
	行政費用合計(b)	72,982	87,305	14,323		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,151	▲ 82,152	
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,151	▲ 82,152	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0
	固定資産	有形固定資産	674,443	663,788	▲ 10,655		賞与引当金	0	0
		土地	397,000	397,000	0		その他の流動負債	0	0
		建物	394,656	394,656	0		固定負債	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 117,213	▲ 127,869	▲ 10,656		特別区債	0	0
		工作物等	0	0	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	0	0	0		その他の固定負債	0	0
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	677,443	666,788	
	その他の固定資産	3,000	3,000	0		正味財産の部合計	677,443	666,788	
	資産の部合計	677,443	666,788	▲ 10,655		負債及び正味財産の部合計	677,443	666,788	

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	24	27.0	30	32.4	
	1㎡当たりコスト(円)	69,965	70,974	70,347	84,153	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	67	66	66	64.4	
	経費に占める収入の割合(%)	5	7	5	5.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	740	844	1,726	1,509	
	開館1日当たりコスト(円)	203,319	205,676	240,865	244,552	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 55	54	52	50	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-04		
施設名	汐入ふれあい館				
所在地	南千住八丁目2番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成13年 356,192			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成13年3月30日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日	職員数	0	11	
構造	鉄骨造	階層	地上3階建のうち2・3階部分		
面積	敷地面積	汐入小学校敷地内 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,278.63 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		46,310	38,911	19,629	24,764
貸室利用者数(人)		11,693	12,048	8,009	7,429	11,344
開館日数(日)		359	360	304	359	357
利用者評価(%) ※		36	40	46	30	-
指定管理料(千円)		45,663	46,831	41,223	48,506	61,010
指定管理者の支出合計(千円)		44,094	44,156	38,633	46,790	57,787
指定管理者の人件費(千円)		31,729	29,729	27,145	30,265	39,528
に指定 用係る 等管理 費	運営費	2,414	1,945	1,775	1,818	2,476
	管理費	9,078	9,521	8,958	13,505	14,571
	人件費	31,729	29,729	27,145	30,265	39,528
	修繕費	873	2,961	755	1,202	1,212

備考  
○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	52,148	53,002	854		国庫支出金	0	150		
	維持補修費	0	390	390		都支出金	250	75		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	25	145	120		使用料及び手数料	464	510		
	減価償却費	14,927	14,927	0		その他	6,355	10,923		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	7,069	11,658		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 60,031	▲ 56,806		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 130	0		
	行政費用合計(b)	67,100	68,464	1,364		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 60,161	▲ 56,806		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 60,161	▲ 56,806		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	
	固定資産	有形固定資産	157,385	142,458	▲ 14,927		賞与引当金	0	0	
			土地	0	0	0		その他の流動負債	0	0
			建物	418,318	418,318	0		固定負債	0	0
			建物減価償却累計額	▲ 260,933	▲ 275,861	▲ 14,928		特別区債	0	0
			工作物等	6,228	6,228	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 6,228	▲ 6,228	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	0	0	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	157,385	142,458		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	157,385	142,458		
	資産の部合計	157,385	142,458	▲ 14,927		負債及び正味財産の部合計	157,385	142,458		

備考  
施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	56	59	63	66.4	
	1㎡当たりコスト(円)	52,723	69,376	52,478	53,545	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	72	67	70	64.7	
	経費に占める収入の割合(%)	6	16	11	17.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,162	1,741	2,428	2,127	
	開館1日当たりコスト(円)	187,780	246,406	220,724	190,708	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 93	94	96	93	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-08		
施設名	荒川山吹ふれあい館				
所在地	荒川七丁目6番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成17年 354,470			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成17年12月21日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成18年2月1日	職員数	0	11	
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	666 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,230.26 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	60台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		28,901	29,606	14,540	18,546
貸室利用者数(人)		22,926	30,879	15,642	22,289	30,388
開館日数(日)		357	358	303	357	357
利用者評価(%) ※		30	34	39	39	-
指定管理料(千円)		52,898	56,905	53,784	55,482	56,175
指定管理者の支出合計(千円)		49,035	51,601	49,505	48,838	53,523
指定管理者の人件費(千円)		30,591	31,896	31,081	31,106	32,039
に指定 用係る 等管理 費	運営費	1,830	1,769	1,700	1,916	2,557
	管理費	15,754	14,223	15,558	14,864	17,068
	人件費	30,591	31,896	31,081	31,106	32,039
	修繕費	860	3,713	1,166	952	1,859

備考  
 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	56,086	56,107	21		国庫支出金	0	150		
	維持補修費	0	0	0		都支出金	253	88		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	37	70	33		使用料及び手数料	683	827		
	減価償却費	13,408	13,328	▲ 80		その他	668	1,755		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,604	2,820		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 67,927	▲ 66,685		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 1,658	▲ 1,364		
	行政費用合計(b)	69,531	69,505	▲ 26		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 69,585	▲ 68,049		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 69,585	▲ 68,049		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	16,241	16,541	300	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	16,241	16,541	
	固定資産	有形固定資産	267,728	254,400	▲ 13,328		賞与引当金	0	0	
			土地	69,708	69,708	0		その他の流動負債	0	0
			建物	365,486	365,486	0		固定負債	60,505	43,964
			建物減価償却累計額	▲ 167,466	▲ 180,794	▲ 13,328		特別区債	60,505	43,964
			工作物等	1,295	1,295	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 1,295	▲ 1,295	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	76,746	60,505	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	190,982	193,895		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	190,982	193,895		
	資産の部合計	267,728	254,400	▲ 13,328		負債及び正味財産の部合計	267,728	254,400		

備考  
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	39	42	46.0	49.6	
	1㎡当たりコスト(円)	53,959	58,588	56,517	56,496	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	62	62	63	63.7	
	経費に占める収入の割合(%)	5	4	2	4.1	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,281	1,192	2,304	1,702	
	開館1日当たりコスト(円)	185,950	201,338	229,475	194,692	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 48	48	52	47	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-05		
施設名	峡田ふれあい館				
所在地	荒川三丁目3番10号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成23年	678,070			
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成23年2月4日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成23年4月1日		職員数	0	16
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,295.36 m <sup>2</sup>		
	延床面積		1,767.90 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	53台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		33,312	30,202	19,554	22,011	17,472
貸室利用者数(人)		42,161	40,980	21,285	29,224	33,720	
開館日数(日)		357	356	301	354	354	
利用者評価(%) ※		59	43	71	55	-	
指定管理料(千円)		46,571	47,410	50,979	51,670	64,338	
指定管理者の支出合計(千円)		43,084	44,414	46,540	47,597	58,673	
指定管理者の人件費(千円)		24,918	23,184	26,638	28,090	35,284	
に指定等管理費	運営費	2,197	2,345	1,957	2,078	3,000	
	管理費	14,877	16,208	15,703	15,753	18,713	
	人件費	24,918	23,184	26,638	28,090	35,284	
	修繕費	1,092	2,677	2,242	1,676	1,676	

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0	
	物件費	52,946	52,152	▲ 794			国庫支出金	0	150	150		
	維持補修費	0	0	0			都支出金	292	115	▲ 177		
	扶助費	0	0	0			分担金及び負担金	0	0	0		
	補助費等	12	131	119			使用料及び手数料	1,272	1,462	190		
	減価償却費	18,488	18,488	0			その他	4,862	1,411	▲ 3,451		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0			行政収入合計(a)	6,426	3,138	▲ 3,288		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0			行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 65,020	▲ 67,633	▲ 2,613		
	その他行政費用	0	0	0			金融収支差額(d)	▲ 2,242	▲ 2,049	193		
	行政費用合計(b)	71,446	70,771	▲ 675			通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 67,262	▲ 69,682	▲ 2,420		
	特別費用(g)	0	0	0			特別収入(f)	0	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0			当期収支差額(e)+(h)	▲ 67,262	▲ 69,682	▲ 2,420		
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	13,062	13,259	197			
	不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0			
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	13,062	13,259	197			
	有形固定資産	555,333	536,846	▲ 18,487		賞与引当金	0	0	0			
	土地	114,251	114,251	0		その他の流動負債	0	0	0			
	建物	590,550	590,550	0		固定負債	126,772	113,513	▲ 13,259			
	建物減価償却累計額	▲ 159,449	▲ 175,393	▲ 15,944		特別区債	126,772	113,513	▲ 13,259			
	工作物等	37,951	37,951	0		退職給与引当金	0	0	0			
	工作物等減価償却累計額	▲ 27,970	▲ 30,513	▲ 2,543		その他の固定負債	0	0	0			
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	139,834	126,772	▲ 13,062			
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	415,499	410,074	▲ 5,425			
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	415,499	410,074	▲ 5,425			
	資産の部合計	555,333	536,846	▲ 18,487		負債及び正味財産の部合計	555,333	536,846	▲ 18,487			

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	24	27	30	32.8	
	1㎡当たりコスト(円)	28,949	28,861	28,730	28,459	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	58	52	57	59.0	
	経費に占める収入の割合(%)	7	7	9.0	4.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	954	1,008	1,749	1,381	
	開館1日当たりコスト(円)	201,653	201,607	237,362	199,918	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね5～6割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 61	53	56	54	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-06		
施設名	三河島ひろば館				
所在地	荒川三丁目36番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和46年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年4月15日	職員数	0	3	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積			226	m <sup>2</sup>
	延床面積			272	m <sup>2</sup>
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	委託	三河島ひろば館運営委員会	期間	令和4年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置</li> <li>・貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	3,646	3,463	1,695	2,585	2,898
	貸室利用者数(人)	3,318	3,008	1,264	1,661	1,480
	開館日数(日)	359	360	305	359	359
	委託料人件費(千円)	5,778	5,861	5,930	6,170	6,667
に指定等管理費						
備考	<p>○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。</p>					

**III 財務諸表**

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
行政コスト計算書	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			6,633	6,957	324	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			14	0	▲14	都支出金			3,362	3,466	104
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			59	279	220	使用料及び手数料			7	10	3
	減価償却費			0	0	0	その他			9	17	8
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			3,378	3,493	115
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲3,328	▲3,743	▲415
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			6,706	7,236	530	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲3,328	▲3,743	▲415
特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲3,328	▲3,743	▲415	
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産			0	0	0	流動負債			0	0	0
	収入未済			0	0	0	還付未済金			0	0	0
	不納欠損引当金			0	0	0	特別区債			0	0	0
	その他の流動資産			0	0	0	賞与引当金			0	0	0
	有形固定資産			46	46	0	その他の流動負債			0	0	0
	土地			46	46	0	固定負債			0	0	0
	建物			16,494	16,494	0	特別区債			0	0	0
	建物減価償却累計額			▲16,494	▲16,494	0	退職給与引当金			0	0	0
	工作物等			0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
工作物等減価償却累計額			0	0	0	負債の部合計			0	0	0	
無形固定資産			0	0	0	正味財産			46	46	0	
建設仮勘定			0	0	0	正味財産の部合計			46	46	0	
その他の固定資産			0	0	0	負債及び正味財産の部合計			46	46	0	
資産の部合計			46	46	0				46	46	0	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	29,361	27,504	24,652	26,600	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	72	78	88	85.3	
	経費に占める収入の割合(%)	41	45	50	48.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,147	1,156	2,266	1,704	
	開館1日当たりコスト(円)	22,248	20,783	21,987	20,156	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7~8割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 76	77	81	80	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成12年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-07		
施設名	荒川六丁目ひろば館				
所在地	荒川六丁目33番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和46年			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和46年3月29日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和46年5月1日	職員数	0	4	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積		251 m <sup>2</sup>		
	延床面積		277 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	7台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和3年4月1日 令和6年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	3,233	2,637	1,082	1,457	1,704
	貸室利用者数(人)	4,129	3,301	1,684	1,117	4,464
	開館日数(日)	359	360	305	359	359
	委託料人件費(千円) ※	4,832	4,832	5,829	6,743	6,721
	※30年度から委託化					
に指定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

		(単位:千円)						
勘定科目		R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
行政コスト計算書	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	7,034	7,610	576	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	145	47	▲ 98	都支出金	3,189	3,464	275
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	1	0	▲ 1	使用料及び手数料	112	127	15
	減価償却費	203	203	0	その他	0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,301	3,591	290
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 4,082	▲ 4,269	▲ 187
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	7,383	7,860	477	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 4,082	▲ 4,269	▲ 187
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 4,082	▲ 4,269	▲ 187	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	24,039	23,836	▲ 203	その他の流動負債	0	0	0
	土地	22,029	22,029	0	固定負債	0	0	0
	建物	17,315	17,315	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 17,314	▲ 17,314	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	3,022	3,022	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	▲ 1,013	▲ 1,215	▲ 202	負債の部合計	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	24,039	23,836	▲ 203	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	24,039	23,836	▲ 203	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	24,039	23,836	▲ 203	
資産の部合計	24,039	23,836	▲ 203					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている（平成30年度から委託化）。							

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	88	89	90	91.1	
	1㎡当たりコスト(円)	28,175	28,330	26,652	28,373	
	人にかかるコストの割合(%)	62	62	72	85.8	
	経費に占める収入の割合(%)	42	42	45	45.7	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,060	1,322	2,669	3,054	
	開館1日当たりコスト(円)	21,741	21,800	24,207	21,894	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は概ね6~7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 43	51	74	72	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成30年4月から運營業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。</p> <p>○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-09		
施設名	町屋ふれあい館				
所在地	町屋一丁目35番8号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 584,850			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成24年2月24日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	25
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		1,331.07 m <sup>2</sup>		
	延床面積		1,494.30 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	指定管理	社会福祉法人 雲柱社	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		65,169	60,683	22,200	29,421
貸室利用者数(人)		39,174	29,813	13,830	10,383	2,572
開館日数(日)		357	358	303	357	357
利用者評価(%) ※		43	60	45	55	-
指定管理料(千円)		50,236	51,234	52,357	57,659	58,034
指定管理者の支出合計(千円)		49,099	49,208	49,088	54,341	56,484
指定管理者の人件費(千円)		32,630	33,417	35,511	34,069	35,800
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,540	3,101	2,200	2,785	3,200
	管理費	12,065	11,901	10,541	15,800	15,376
	人件費	32,630	33,417	35,511	34,069	35,800
	修繕費	864	789	836	1,687	2,108

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	57,573	42,786	▲ 14,787		国庫支出金	0	150		
	維持補修費	209	1,245	1,036		都支出金	295	115		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	56	83	27		使用料及び手数料	776	545		
	減価償却費	17,220	17,220	0		その他	5,092	4,647		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	6,163	5,457		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 68,895	▲ 55,877		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 3,329	▲ 3,052		
	行政費用合計(b)	75,058	61,334	▲ 13,724		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 72,224	▲ 58,929		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 72,224	▲ 58,929		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	20,833	21,114	281	
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	20,833	21,114	
	固定資産	有形固定資産	924,379	907,159	▲ 17,220		賞与引当金	0	0	
			土地	469,140	469,140	0		その他の流動負債	0	0
			建物	585,174	585,174	0		固定負債	212,998	191,884
			建物減価償却累計額	▲ 138,351	▲ 154,151	▲ 15,800		特別区債	212,998	191,884
			工作物等	21,200	21,200	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 12,783	▲ 14,204	▲ 1,421		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	233,831	212,998	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	690,548	694,161		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	690,548	694,161		
	資産の部合計	924,379	907,159	▲ 17,220		負債及び正味財産の部合計	924,379	907,159		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	19	22	25	27.8	
	1㎡当たりコスト(円)	49,558	50,857	50,230	41,045	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	67	68	72	62.7	
	経費に占める収入の割合(%)	4	10	8	8.9	
	利用者1人当たりコスト(円)	710	840	2,083	1,541	
	開館1日当たりコスト(円)	207,434	212,277	247,716	171,804	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6～7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 64	64	60	65	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-11		
施設名	荒木田ふれあい館				
所在地	町屋六丁目13番2号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	平成16年	359,205			
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成16年10月15日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月26日		職員数	0	14
構造	鉄骨造		階層	地上3階	
面積	敷地面積		784 m <sup>2</sup>		
	延床面積		1,215.43 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	55台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	株式会社 大起エンゼルヘルプ	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
		事業参加者数(人)	43,296	34,548	27,659	29,465
貸室利用者数(人)	34,894	28,076	16,272	22,881	27,660	
開館日数(日)	356	357	302	356	356	
利用者評価(%) ※	32	35	41	45	-	
指定管理料(千円)	44,986	45,220	47,605	59,802	59,802	
指定管理者の支出合計(千円)	43,719	45,160	46,499	46,965	55,602	
指定管理者の人件費(千円)	27,746	28,057	30,885	29,808	35,400	
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,021	2,748	1,551	2,058	3,570
	管理費	11,838	13,237	12,917	13,989	15,480
	人件費	27,746	28,057	30,885	29,808	35,400
	修繕費	1,114	1,118	1,146	1,111	1,152

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R2年度	R3年度	差額	勘定科目		R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	49,214	60,465	11,251		国庫支出金	0	150	150	
	維持補修費	0	425	425		都支出金	288	115	▲173	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	112	82	▲30		使用料及び手数料	1,159	1,362	203	
	減価償却費	11,348	11,348	0		その他	3,327	1,274	▲2,053	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	4,774	2,901	▲1,873	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲55,900	▲69,419	▲13,519	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲586	▲466	120	
	行政費用合計(b)	60,674	72,320	11,646		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲56,486	▲69,885	▲13,399	
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲56,486	▲69,885	▲13,399	
貸借対照表	勘定科目		R2年度	R3年度	差額	勘定科目		R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債		8,092	8,214	122
	不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
	その他の流動資産	0	0	0		特別区債	8,092	8,214	122	
	有形固定資産	558,017	551,220	▲6,797		賞与引当金	0	0	0	
	土地	395,708	395,708	0		その他の流動負債	0	0	0	
	建物	343,875	348,426	4,551		固定負債	25,014	16,800	▲8,214	
	建物減価償却累計額	▲181,566	▲192,914	▲11,348		特別区債	25,014	16,800	▲8,214	
	工作物等	2,731	2,731	0		退職給与引当金	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲2,731	▲2,731	0		その他の固定負債	0	0	0	
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	33,106	25,014	▲8,092	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	524,911	526,206	1,295	
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	524,911	526,206	1,295	
	資産の部合計	558,017	551,220	▲6,797		負債及び正味財産の部合計	558,017	551,220	▲6,797	

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	47	50	53	55.7	
	1㎡当たりコスト(円)	49,597	50,340	49,920	59,502	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	64	62	66	63.5	
	経費に占める収入の割合(%)	3	7	8	4.0	
	利用者1人当たりコスト(円)	771	977	1,381	1,382	
	開館1日当たりコスト(円)	169,331	171,387	200,907	203,146	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6~7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 50	50	51	48	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-10		
施設名	町屋二丁目ひろば館				
所在地	町屋二丁目8番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和44年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	昭和44年11月20日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和44年12月1日	職員数	0	3	
構造	その他	階層	地上2階		
面積	敷地面積			133	m <sup>2</sup>
	延床面積			165	m <sup>2</sup>
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	町屋二丁目ひろば館運営委員会	期間	令和4年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置</li> <li>・貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	4,942	5,504	2,418	3,863	4,254
	貸室利用者数(人)	3,920	3,321	1,723	1,337	1,648
	開館日数(日)	359	360	305	359	359
	委託料人件費(千円)	5,818	5,858	5,966	6,222	6,667
に指定等管理費						
備考	○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入	行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)			
	給与関係費			0	0	0	地方税等		0	0	0	
	物件費			6,812	6,973	161	国庫支出金		0	0	0	
	維持補修費			150	101	▲49	都支出金		3,362	3,466	104	
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金		0	0	0	
	補助費等			36	216	180	使用料及び手数料		41	32	▲9	
	減価償却費			0	0	0	その他		12	18	6	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)		3,415	3,516	101	
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)		▲3,583	▲3,774	▲191	
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)		0	0	0	
	行政費用合計(b)			6,998	7,290	292	通常収支差額(c)+(d)=(e)		▲3,583	▲3,774	▲191	
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)		0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)		▲3,583	▲3,774	▲191	
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債		0	0	0	
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金		0	0	0	
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債		0	0	0	
	固定資産	有形固定資産			4,088	4,088	0	賞与引当金		0	0	0
		土地			4,088	4,088	0	その他の流動負債		0	0	0
		建物			7,399	7,399	0	固定負債		0	0	0
		建物減価償却累計額			▲7,399	▲7,399	0	特別区債		0	0	0
		工作物等			0	0	0	退職給与引当金		0	0	0
		工作物等減価償却累計額			0	0	その他の固定負債		0	0	0	
	無形固定資産			0	0	負債の部合計		0	0	0		
	建設仮勘定			0	0	正味財産		4,088	4,088	0		
	その他の固定資産			0	0	正味財産の部合計		4,088	4,088	0		
	資産の部合計			4,088	4,088	0	負債及び正味財産の部合計		4,088	4,088	0	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	47,568	53,779	42,443	44,214	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	74	66	85	85.3	
	経費に占める収入の割合(%)	42	48.0	49	48.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	885	1,005	1,690	1,402	
	開館1日当たりコスト(円)	21,847	24,631	22,944	20,306	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7~8割程度で推移している。R2年度はR元年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が大幅に減少したため、人に係るコストの割合が相対的に上昇した。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 72	74	84	81	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<input type="radio"/> 施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。 <input type="radio"/> 将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。 <input type="radio"/> 利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-14		
施設名	尾久ふれあい館				
所在地	西尾久二丁目25番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成24年 956,976			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	平成24年3月23日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成24年4月1日		職員数	0	16
構造	鉄筋コンクリート造		階層	地上6階	
面積	敷地面積			741	m <sup>2</sup>
	延床面積			2,138.51	m <sup>2</sup>
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>			
対象者	一般区民他			
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時		
	休日	年末年始		

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		53,099	48,258	28,757	30,570
貸室利用者数(人)		62,936	56,684	31,490	31,832	19,784
開館日数(日)		357	358	300	355	355
利用者評価(%) ※		55	43	61	49	-
指定管理料(千円)		55,853	60,571	60,352	61,480	62,122
指定管理者の支出合計(千円)		55,169	60,147	58,966	60,614	61,458
指定管理者の人件費(千円)		32,799	36,893	37,965	37,340	37,004
に指定 用係る 等管理 費	運営費	3,210	3,541	2,665	4,090	4,535
	管理費	17,799	18,487	16,992	17,831	17,923
	人件費	32,799	36,893	37,965	37,340	37,004
	修繕費	1,361	1,226	1,344	1,353	1,996

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		62,338	62,095	▲ 243	国庫支出金	0	150	150
維持補修費		1,429	190	▲ 1,239	都支出金	325	141	▲ 184
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		151	61	▲ 90	使用料及び手数料	1,608	1,329	▲ 279
減価償却費		24,067	24,067	0	その他	455	1,314	859
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	2,388	2,934	546
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 85,597	▲ 83,479	2,118
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 5,339	▲ 4,896	443
行政費用合計(b)		87,985	86,413	▲ 1,572	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 90,936	▲ 88,375	2,561
特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 90,936	▲ 88,375	2,561
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産				流動負債	33,545	33,994	449
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	33,545	33,994	449
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	728,303	704,236	▲ 24,067	その他の流動負債	0	0	0
	土地	69,619	69,619	0	固定負債	343,849	309,855	▲ 33,994
	建物	864,432	864,432	0	特別区債	343,849	309,855	▲ 33,994
	建物減価償却累計額	▲ 210,057	▲ 233,397	▲ 23,340	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	10,854	10,854	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 6,545	▲ 7,272	▲ 727	負債の部合計	377,394	343,849	▲ 33,545
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	350,909	360,387	9,478
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	350,909	360,387	9,478	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	728,303	704,236	▲ 24,067	
資産の部合計	728,303	704,236	▲ 24,067					

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	19	22.0	25	27.5	
	1㎡当たりコスト(円)	34,709	34,709	39,564	38,857	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	60	61	64	61.6	
	経費に占める収入の割合(%)	4.0	8	3	3.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	736	874	1,460	1,385	
	開館1日当たりコスト(円)	239,297	256,095	293,283	243,417	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 64	66	64	64	
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-16		
施設名	西尾久ふれあい館				
所在地	西尾久八丁目33番31号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成16年 366,751			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	平成16年9月21日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成16年10月12日	職員数	0	15	
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	778 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,189.16 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	50台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	指定管理	株式会社 日本デイケアセンター	期間	令和3年4月1日 令和8年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		42,139	34,278	17,980	27,603
貸室利用者数(人)		21,276	20,643	10,467	13,960	12,064
開館日数(日)		357	358	303	357	357
利用者評価(%) ※		39	38	45	55	-
指定管理料(千円)		47,893	49,702	50,358	60,810	60,810
指定管理者の支出合計(千円)		42,799	46,595	50,754	46,062	51,957
指定管理者の人件費(千円)		26,053	28,828	32,411	28,417	31,130
に指定 用係る 等管理 費理	運営費	2,626	2,504	2,781	3,462	3,350
	管理費	13,185	13,114	13,266	13,063	16,349
	人件費	26,053	28,828	32,411	28,417	31,130
	修繕費	935	2,149	2,296	1,120	1,127

備考  
 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	
	物件費	50,968	61,347	10,379		国庫支出金	0	150		
	維持補修費	0	1,387	1,387		都支出金	261	101		
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0		
	補助費等	89	80	▲9		使用料及び手数料	577	624		
	減価償却費	12,989	12,989	0		その他	32	205		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	870	1,080		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲63,176	▲74,723		
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲637	▲506		
	行政費用合計(b)	64,046	75,803	11,757		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲63,813	▲75,229		
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲63,813	▲75,229		
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	8,787	8,920		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	8,787	8,920	
	固定資産	有形固定資産	320,252	307,262	▲12,990		賞与引当金	0	0	
			土地	121,506	121,506	0		その他の流動負債	0	0
			建物	376,028	376,028	0		固定負債	27,164	18,244
			建物減価償却累計額	▲177,282	▲190,271	▲12,989		特別区債	27,164	18,244
			工作物等	6,053	6,053	0		退職給与引当金	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲6,053	▲6,053	0		その他の固定負債	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	35,951	27,164	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	284,301	280,098		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	284,301	280,098		
	資産の部合計	320,252	307,262	▲12,990		負債及び正味財産の部合計	320,252	307,262		

備考  
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	44	45	48.0	51.4	
	1㎡当たりコスト(円)	54,031	53,502	53,858	63,745	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	61	62	64	61.7	
	経費に占める収入の割合(%)	2	2	1	1.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,013	1,158	2,251	1,824	
	開館1日当たりコスト(円)	179,978	177,718	211,373	212,333	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね6割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 60	60	64	60	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-12		
施設名	東尾久小沼ひろば館				
所在地	東尾久一丁目21番23号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和51年			
	増改築①				
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和51年7月24日		区職員	0	その他
供用開始年月日	昭和51年9月3日	職員数	0	5	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積	463.30 m <sup>2</sup>			
	延床面積	303 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	株式会社 ワコーインターナショナル	期間	令和2年7月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	5,921	4,006	1,949	2,325	3,702
	貸室利用者数(人)	695	509	100	217	700
	開館日数(日)	359	360	275	359	359
	委託料人件費(千円) ※	-	-	5,231	7,633	7,897
	※令和2年7月から委託化					
に指定 等 管理 費						
備考	○令和元年度までは非常勤職員3～4名による直営、2年4月から6月までは内装改修工事のため休館、7月から委託化。 ○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	6,774	8,857	2,083	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	7,241	161	▲ 7,080	都支出金	3,023	4,030	1,007	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	87	1	▲ 86	使用料及び手数料	5	16	11	
	減価償却費	70	70	0	その他	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,028	4,046	1,018	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 11,144	▲ 5,043	6,101	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	14,172	9,089	▲ 5,083	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 11,144	▲ 5,043	6,101	
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 11,144	▲ 5,043	6,101	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0
	固定資産	有形固定資産	67,410	67,340	▲ 70	賞与引当金	0	0	0
		土地	66,715	66,715	0	その他の流動負債	0	0	0
		建物	57,013	57,013	0	固定負債	0	0	0
		建物減価償却累計額	▲ 57,013	▲ 57,013	0	特別区債	0	0	0
		工作物等	1,045	1,045	0	退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 350	▲ 420	▲ 70	その他の固定負債	0	0	0
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0		
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	67,410	67,340	▲ 70		
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	67,410	67,340	▲ 70		
資産の部合計	67,410	67,340	▲ 70	負債及び正味財産の部合計	67,410	67,340	▲ 70		
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている（令和2年度の維持補修費は内装改修工事の実施による増。令和2年7月から委託化）。								

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	99	99	99	98.9	
	1㎡当たりコスト(円)	64,454	43,108	46,700	29,950	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)※	75	91.0	34	84.0	
	経費に占める収入の割合(%)	25	31	21	44.5	
	利用者1人当たりコスト(円)	2,956	2,897	6,917	3,576	
	開館1日当たりコスト(円)	54,485	38,206	51,535	25,318	
※令和2年7月から委託化						
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。R2年度はR元年度に比べ内装改修工事の実施による維持補修費の増により行政費用の総額が大幅に増加したため、人にかかるコストの割合が相対的に低下した。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	○ 無 ● 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 64	67	75	79	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他( ) ○ 他施設との統合 ● 廃止					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 令和2年7月から運営業務を委託) ○ 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</li> <li>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。</li> <li>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。</li> <li>○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。</li> </ul>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-13		
施設名	東尾久三丁目ひろば館				
所在地	東尾久三丁目5番17号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築	昭和48年				
増改築①					
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和48年3月30日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和48年4月10日	職員数	0	3	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積		314 m <sup>2</sup>		
	延床面積		287 m <sup>2</sup>		
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	東尾久三丁目ひろば館運営委員会	期間	令和3年4月1日 令和4年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置</li> <li>・貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	9,562	7,591	2,790	2,069	-
	貸室利用者数(人)	1,595	1,398	216	225	-
	開館日数(日)	359	360	305	359	-
	委託料人件費(千円)	5,351	5,805	5,913	5,252	-
に指定等管理費						
備考	<p>○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。                  ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。                  ○令和4年4月1日に東尾久本町通りふれあい館が開設した。これに伴い東尾久三丁目ひろば館を廃止。</p>					

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目		R2年度	R3年度	差額	勘定科目		R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0	0
	物件費	6,742	6,032	▲ 710		国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	0	0	0		都支出金	3,362	3,466	104	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	165	307	142		使用料及び手数料	23	23	0	
	減価償却費	0	0	0		その他	9	16	7	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	3,394	3,505	111	
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 3,513	▲ 2,834	679	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0	
	行政費用合計(b)	6,907	6,339	▲ 568		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 3,513	▲ 2,834	679	
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 3,513	▲ 2,834	679	
貸借対照表	勘定科目		R2年度	R3年度	差額	勘定科目		R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	0	0	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	76	76	0	賞与引当金	0	0	0	
		土地	76	76	0	その他の流動負債	0	0	0	
		建物	21,792	21,792	0	固定負債	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 21,792	▲ 21,792	0	特別区債	0	0	0	
		工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0	
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0			
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	76	76	0			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	76	76	0			
資産の部合計	76	76	0	負債及び正味財産の部合計	76	76	0			
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。									

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	
	1㎡当たりコスト(円)	28,199	26,055	24,043	22,066	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	66	78	86	82.9	
	経費に占める収入の割合(%)	41	46	49.1	55.3	
	利用者1人当たりコスト(円)	726	833	2,298	2,763	
	開館1日当たりコスト(円)	22,565	20,792	22,646	17,657	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7~8割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 66	69	80	80	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成13年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。					
課題に対する現時点での考え	○ふれあい館からの情報発信を適切に実施し、地域住民に事業内容等の周知を図っていく。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-15		
施設名	西尾久みどりひろば館				
所在地	西尾久四丁目6番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和53年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和53年3月9日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和53年6月1日	職員数	0	4	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上9階建のうち1階部分		
面積	敷地面積	都営西尾久4丁目アパート敷地内 m <sup>2</sup>			
	延床面積	275 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	委託	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ	期間	令和4年4月1日 令和7年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	7,302	5,520	2,462	4,065	5,256
	貸室利用者数(人)	2,095	1,552	598	937	884
	開館日数(日)	359	360	305	359	359
	委託料人件費(千円)	6,312	7,052	6,534	6,491	6,633
に指定 等管理 費理						
備考	○委託料人件費の金額は、運営業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

III 財務諸表

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				行政収入合計(a)	行政収支差額(a)-(b)=(c)	金融収支差額(d)			
	給与関係費			0	0	0	地方税等			0	0	0
	物件費			8,180	8,333	153	国庫支出金			0	0	0
	維持補修費			688	606	▲ 82	都支出金			3,664	3,664	0
	扶助費			0	0	0	分担金及び負担金			0	0	0
	補助費等			4	3	▲ 1	使用料及び手数料			16	24	8
	減価償却費			0	0	0	その他			0	0	0
	不納欠損・貸倒引当金繰入額			0	0	0	行政収入合計(a)			3,680	3,688	8
	賞与・退職給与引当金繰入額			0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)			▲ 5,192	▲ 5,254	▲ 62
	その他行政費用			0	0	0	金融収支差額(d)			0	0	0
	行政費用合計(b)			8,872	8,942	70	通常収支差額(c)+(d)=(e)			▲ 5,192	▲ 5,254	▲ 62
	特別費用(g)			0	0	0	特別収入(f)			0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)			0	0	0	当期収支差額(e)+(h)			▲ 5,192	▲ 5,254	▲ 62
貸借対照表	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	流動資産	収入未済		0	0	0	流動負債			0	0	0
		不納欠損引当金		0	0	0	還付未済金			0	0	0
		その他の流動資産		0	0	0	特別区債			0	0	0
	固定資産	有形固定資産		0	0	0	賞与引当金			0	0	0
		土地		0	0	0	その他の流動負債			0	0	0
		建物		0	0	0	固定負債			0	0	0
		建物減価償却累計額		0	0	0	特別区債			0	0	0
		工作物等		0	0	0	退職給与引当金			0	0	0
		工作物等減価償却累計額		0	0	0	その他の固定負債			0	0	0
	無形固定資産		0	0	0	負債の部合計			0	0	0	
	建設仮勘定		0	0	0	正味財産			0	0	0	
	その他の固定資産		0	0	0	正味財産の部合計			0	0	0	
	資産の部合計		0	0	0	負債及び正味財産の部合計			0	0	0	
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。											

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	-	-	-	-	-
	1㎡当たりコスト(円)	31,073	28,441	32,217	32,471	-
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	74	90.0	74	72.6	-
	経費に占める収入の割合(%)	37	47	42	41.2	-
	利用者1人当たりコスト(円)	911	1,107	2,899	1,788	-
	開館1日当たりコスト(円)	23,836	24,283	29,089	24,908	-
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 67	68	81	80	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成28年4月から運營業務を委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<p>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</p> <p>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。</p> <p>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。</p> <p>○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。</p>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

I 施設の概要		施設コード	S04-03-17		
施設名	東日暮里ふれあい館				
所在地	東日暮里一丁目17番13号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和47年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和47年12月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成17年4月1日		職員数	0	10
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造		階層	地上14階建のうち1・2階部分	
面積	敷地面積	都営東日暮里1丁目アパート敷地内			
	延床面積	1,176.87			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	無	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	45台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
		事業参加者数(人)	38,122	33,554	8,951	10,041
貸室利用者数(人)	15,608	14,705	6,383	5,826	38,212	
開館日数(日)	353	354	298	353	353	
利用者評価(%) ※	49	47	49	29	-	
指定管理料(千円)	52,366	53,957	49,406	53,441	60,610	
指定管理者の支出合計(千円)	52,672	55,135	48,862	49,102	58,463	
指定管理者の人件費(千円)	37,166	38,506	35,017	34,802	40,800	
に指定 用係る 管理 費	運営費	2,818	2,412	1,448	1,936	2,500
	管理費	11,602	12,163	11,289	11,279	14,047
	人件費	37,166	38,506	35,017	34,802	40,800
	修繕費	1,086	2,054	1,108	1,085	1,116

備考  
 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

		R2年度			R3年度			差額		
行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0		
	物件費	55,226	55,220	▲6	国庫支出金	0	150	150		
	維持補修費	83	212	129	都支出金	249	88	▲161		
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0		
	補助費等	29	118	89	使用料及び手数料	462	351	▲111		
	減価償却費	0	0	0	その他	39	4,086	4,047		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	750	4,675	3,925		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲54,588	▲50,875	3,713		
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0		
行政費用合計(b)	55,338	55,550	212	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲54,588	▲50,875	3,713			
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0			
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲54,588	▲50,875	3,713			
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額		
	流動資産	0	0	0	流動負債	0	0	0		
	不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0		
	その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0		
	有形固定資産	0	32,945	32,945	賞与引当金	0	0	0		
	土地	0	0	0	その他の流動負債	0	0	0		
	建物	257,869	290,814	32,945	固定負債	0	0	0		
	建物減価償却累計額	▲257,869	▲257,869	0	特別区債	0	0	0		
	工作物等	0	0	0	退職給与引当金	0	0	0		
	工作物等減価償却累計額	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0		
無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	0	0			
建設仮勘定	0	0	0	正味財産	0	32,945	32,945			
その他の固定資産	0	0	0	正味財産の部合計	0	32,945	32,945			
資産の部合計	0	32,945	32,945	負債及び正味財産の部合計	0	32,945	32,945			

備考  
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	100.0	100.0	88.7	
	1㎡当たりコスト(円)	47,417	48,528	47,021	47,201	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	71	70	72	70.9	
	経費に占める収入の割合(%)	4	2	1	8.4	
	利用者1人当たりコスト(円)	1,039	1,183	3,609	3,501	
	開館1日当たりコスト(円)	158,085	161,331	185,698	157,365	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 52	53	53	53	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援す <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-18		
施設名	タヤけこやけふれあい館				
所在地	東日暮里三丁目11番19号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成25年 662,408			
	増改築① 増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成25年3月12日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成25年4月1日	職員数	0	19	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上4階建のうち3・4階部分		
面積	敷地面積	タヤけこやけ保育園敷地面積 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,570.00 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	●エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	43台	対応状況	●点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	指定管理	社会福祉法人 教信精舎	期間	平成30年4月1日 令和5年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		53,211	44,250	15,544	24,882
貸室利用者数(人)		53,007	39,404	20,751	28,957	29,300
開館日数(日)		357	357	302	357	357
利用者評価(%) ※		50	43	58	58	-
指定管理料(千円)		54,410	54,940	55,458	59,638	58,747
指定管理者の支出合計(千円)		51,132	50,542	49,852	50,826	55,685
指定管理者の人件費(千円)		38,258	38,268	37,813	38,222	39,179
に指定 用等 管理 費	運営費	3,712	2,788	1,601	1,924	4,287
	管理費	8,440	8,518	8,209	8,849	11,231
	人件費	38,258	38,268	37,813	38,222	39,179
	修繕費	722	968	2,229	1,829	988

備考  
 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	行政費用	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0
物件費		61,095	60,416	▲ 679	国庫支出金	0	150	150
維持補修費		8,962	0	▲ 8,962	都支出金	278	88	▲ 190
扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
補助費等		29	72	43	使用料及び手数料	802	1,090	288
減価償却費		16,122	16,122	0	その他	3,304	4,679	1,375
不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	4,384	6,007	1,623
賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 81,824	▲ 70,603	11,221
その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 3,280	▲ 3,007	273
行政費用合計(b)		86,208	76,610	▲ 9,598	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 85,104	▲ 73,610	11,494
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 85,104	▲ 73,610	11,494	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産				流動負債	29,762	30,038	276
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	29,762	30,038	276
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	468,126	452,004	▲ 16,122	その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0	固定負債	262,282	232,244	▲ 30,038
	建物	597,099	597,099	0	特別区債	262,282	232,244	▲ 30,038
	建物減価償却累計額	▲ 128,973	▲ 145,095	▲ 16,122	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	0	0	0	その他の固定負債	0	0	0
工作物等減価償却累計額	0	0	0	負債の部合計	292,044	262,282	▲ 29,762	
無形固定資産	0	0	0	正味財産	176,082	189,722	13,640	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	176,082	189,722	13,640	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	468,126	452,004	▲ 16,122	
資産の部合計	468,126	452,004	▲ 16,122					

備考  
 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	16	19	22	24.3	
	1㎡当たりコスト(円)	45,276	45,404	51,782	46,016	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	75	76	76	75.2	
	経費に占める収入の割合(%)	3	6.0	5	7.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	710	904	2,375	1,423	
	開館1日当たりコスト(円)	211,143	211,737	285,457	214,594	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 54	54	57	51	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-21		
施設名	西日暮里ふれあい館				
所在地	西日暮里六丁目24番4号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	平成20年 407,967			
	増改築①				
	増改築②				
併設施設					
竣工年月日	平成20年2月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	平成20年4月1日	職員数	0	9	
構造	鉄骨造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	776.20 m <sup>2</sup>			
	延床面積	1,261.63 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	乳幼児から高齢者まで幅広い世代の交流と自主的活動を促進することにより心豊かな地域社会の形成を図る				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区ふれあい館条例・同施行規則 荒川区ふれあい館管理運営要綱				
駐車場の状況	2台	バリアフリー	● エレベーター	● トイレ	
駐輪場の状況	49台	対応状況	● 点字ブロック	● スロープ	



II 管理運営の状況

管理形態	指定管理	学校法人 道灌山学園	期間	令和2年4月1日 令和7年3月31日	から まで
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童育成事業</li> <li>高齢者レクリエーション事業</li> <li>中高生・成人向け、世代間交流事業</li> <li>貸室事業 など</li> </ul>				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	事業参加者数(人)		39,449	34,927	14,534	18,138
貸室利用者数(人)		31,125	27,646	14,557	20,688	24,484
開館日数(日)		355	356	300	354	354
利用者評価(%) ※		52	48	42	35	-
指定管理料(千円)		52,607	53,060	50,756	58,647	58,467
指定管理者の支出合計(千円)		52,011	53,278	48,090	55,723	57,167
指定管理者の人件費(千円)		37,060	38,503	34,381	38,555	39,170
に指定 用等 管理 費	運営費	2,613	2,123	1,209	2,079	2,200
	管理費	11,368	11,710	11,399	12,948	13,725
	人件費	37,060	38,503	34,381	38,555	39,170
	修繕費	970	942	1,101	2,141	2,072

備考 ○令和4年度欄の金額は協定額である。  
○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。

III 財務諸表

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額			
	行政費用	給与関係費	0	0	0	行政収入	地方税等	0	0		
	物件費	58,255	59,328	1,073		国庫支出金	0	150			
	維持補修費	0	425	425		都支出金	270	101			
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0			
	補助費等	58	62	4		使用料及び手数料	800	914			
	減価償却費	14,621	14,621	0		その他	336	6,884			
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	1,406	8,049			
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 71,528	▲ 66,387			
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	▲ 812	▲ 698			
	行政費用合計(b)	72,934	74,436	1,502		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 72,340	▲ 67,085			
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0			
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 72,340	▲ 67,085			
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	6,075	6,191	116		
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	6,075	6,191	116	
	固定資産	有形固定資産	371,452	356,831	▲ 14,621		賞与引当金	0	0	0	
			土地	125,375	125,375	0		その他の流動負債	0	0	0
			建物	415,484	415,484	0		固定負債	32,160	25,969	▲ 6,191
			建物減価償却累計額	▲ 170,989	▲ 184,789	▲ 13,800		特別区債	32,160	25,969	▲ 6,191
			工作物等	12,265	12,265	0		退職給与引当金	0	0	0
		工作物等減価償却累計額	▲ 10,683	▲ 11,505	▲ 822		その他の固定負債	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	38,235	32,160	▲ 6,075	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	333,217	324,671	▲ 8,546		
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	333,217	324,671	▲ 8,546		
	資産の部合計	371,452	356,831	▲ 14,621		負債及び正味財産の部合計	371,452	356,831	▲ 14,621		

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費(指定管理料)が大部分を占めている。

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	36	39	43	45.9	
	1㎡当たりコスト(円)	53,891	55,126	57,809	59,000	
	人にかかるコストの割合(指定管理)(%)	71	72	72	69.2	
	経費に占める収入の割合(%)	4	2	2	10.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	963	1,111	2,507	1,917	
	開館1日当たりコスト(円)	191,524	195,362	243,113	210,271	
備考	指定管理料に占める人にかかるコストの割合は概ね7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 61	52	53	52	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止 <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> その他( )					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	ライフスタイルや社会的背景の変化に応じた事業展開					
現状・課題	<input type="radio"/> 指定管理者による設備保守等委託業務の報告を適正にチェックして計画的な修繕につなげる必要がある。 <input type="radio"/> 施設の安全や衛生を担保するため、指定管理者と連携し、研修等を通じて職員の資質の向上を図ると共に、施設の維持管理に要する物品等が不足することのないよう、継続的に支援する。 <input type="radio"/> 利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者を確保していくことが必要である。					
課題に対する現時点での考え	<input type="radio"/> 指定管理者との連絡・調整を密にし、利用者ニーズ及び施設の老朽化等の現状把握に努め、計画的な事業見直し及び施設の改修等を図る。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-20		
施設名	諏訪台ひろば館				
所在地	西日暮里三丁目3番12号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
	建築	昭和50年	国・都	区債	一般財源
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和50年4月1日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和50年4月9日	職員数	0	4	
構造	鉄骨造	階層	地上2階		
面積	敷地面積				397 m <sup>2</sup>
	延床面積				302 m <sup>2</sup>
設置目的・経緯	地域住民が相互交流して自主的な活動を進めるための場及び高齢者福祉の増進を図るためのレクリエーションの場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	<input type="radio"/> エレベーター	<input type="radio"/> トイレ	
駐輪場の状況	15台	対応状況	<input type="radio"/> 点字ブロック	<input checked="" type="radio"/> スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	委託	諏訪台ひろば館運営委員会	期間	令和4年4月1日 令和5年3月31日	から まで	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化教養及びレクリエーション事業</li> <li>・地域別演芸大会や文化祭等のひろば館利用者相互の交流を図る事業</li> <li>・健康器具（高圧電界保健装置等）の設置</li> <li>・貸室事業</li> </ul>					
対象者	満60歳以上の者（貸室事業は一般区民他）					
運営時間等	運営時間	午前9時～午後5時（貸室事業は午前9時～午後10時）				
	休日	日曜日、祝日、年末年始（貸室事業は年末年始のみ）				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度（見込み）
	事業参加者数(人)	13,389	11,936	4,585	6,295	6,810
	貸室利用者数(人)	2,724	3,019	1,386	3,231	3,480
	開館日数(日)	359	360	305	359	359
	委託料人件費(千円)	5,377	5,482	5,553	5,764	6,667
に指定等管理費						
備考	○委託料人件費の金額は、運營業務委託料のうち人件費相当額。 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。					

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	給与関係費	0	0	0	地方税等	0	0	0
	物件費	6,952	6,770	▲ 182	国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	237	351	114	都支出金	3,362	3,466	104
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0
	補助費等	24	247	223	使用料及び手数料	72	151	79
	減価償却費	57	57	0	その他	26	36	10
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	3,460	3,653	193
	賞与・退職給与引当金繰入額	0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 3,810	▲ 3,772	38
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	7,270	7,425	155	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 3,810	▲ 3,772	38
	特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 3,810	▲ 3,772	38	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額
	流動資産				流動負債			
	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	0	0	0
	有形固定資産	80,782	80,725	▲ 57	その他の流動負債	0	0	0
	土地	78,000	78,000	0	固定負債	0	0	0
	建物	55,345	55,345	0	特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	▲ 55,345	▲ 55,345	0	退職給与引当金	0	0	0
	工作物等	2,839	2,839	0	その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	▲ 57	▲ 114	▲ 57	負債の部合計	0	0	0
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	80,782	80,725	▲ 57
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	80,782	80,725	▲ 57	
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	80,782	80,725	▲ 57	
資産の部合計	80,782	80,725	▲ 57					
備考	施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち物件費（委託料）が大部分を占めている。							

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	100.0	95	95	95.3	
	1㎡当たりコスト(円)	28,984	74,814	24,098	24,612	
	人にかかるコストの割合(委託)(%)	62	24	76	77.6	
	経費に占める収入の割合(%)	39	16	48	49.2	
	利用者1人当たりコスト(円)	543	1,509	1,218	779	
	開館1日当たりコスト(円)	24,357	62,694	23,836	20,682	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね6~7割程度で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 48	52	69	63	—
施設運営の方向性	<input checked="" type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input checked="" type="radio"/> 有 (変更内容: 平成10年4月から町会等で構成される運営委員会へ委託) <input type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	高齢者を対象としたレクリエーション事業の充実					
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設・設備の老朽化に対応するため、適切な修繕を実施する。</li> <li>○将来的なふれあい館への移行を見据えながら、利用者の使用実態に応じた施設の管理運営を行っていく必要がある。</li> <li>○利用者のニーズに沿った館運営によりサービスの維持向上を図って利用者確保していくことが必要である。</li> <li>○利用者が固定化する傾向があり、新規利用者が気軽に利用できるような事業展開を図っていくことが課題である。</li> </ul>					
課題に対する現時点での考え	○施設の現状を把握し、適切な修繕を行い、利用者ニーズに対応していく。					
議会、利用者等からの意見						



令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-19		
施設名	日暮里ひろば館				
所在地	西日暮里二丁目10番9号				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和38年			
	増改築①				
併設施設					
竣工年月日	昭和38年12月18日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和39年1月13日	職員数	7	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上3階		
面積	敷地面積	624 m <sup>2</sup>			
	延床面積	756.00 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	地域住民が相互に交流を深め、自主的な活動を進めるための場の提供				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	荒川区区民ひろば館条例・同施行規則 荒川区区民ひろば館管理運営要綱				
駐車場の状況	1台	バリアフリー	○エレベーター	○トイレ	
駐輪場の状況	20台	対応状況	○点字ブロック	●スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	直営	—	期間	—	から まで
事業内容	貸室事業				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前9時～午後10時			
	休日	年末年始			

施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度(見込み)
	貸室利用者数(人)		64,765	60,256	16,701	16,597
開館日数(日)		357	358	303	357	—
に指定 等管理 費理						

備考 ○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月8日から5月31日まで休館した。  
○令和4年4月1日にひぐらしふれあい館が開設した。これに伴い日暮里ひろば館を廃止。

**III 財務諸表**

(単位:千円)

行政コスト計算書	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	行政費用	給与関係費	17,039	17,646	607	行政収入	地方税等	0	0
	物件費	2,847	2,641	▲206		国庫支出金	0	0	
	維持補修費	0	220	220		都支出金	0	0	
	扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	
	補助費等	125	29	▲96		使用料及び手数料	730	615	
	減価償却費	826	826	0		その他	20	20	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	750	635	
	賞与・退職給与引当金繰入額	6,013	1,248	▲4,765		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲26,100	▲21,975	
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	
	行政費用合計(b)	26,850	22,610	▲4,240		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲26,100	▲21,975	
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲26,100	▲21,975	
貸借対照表	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	勘定科目	R2年度	R3年度	差額	
	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	867	897	30
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0
	固定資産	有形固定資産	52,343	51,517	▲826		賞与引当金	867	897
		土地	32,096	32,096	0		その他の流動負債	0	0
		建物	50,614	50,614	0		固定負債	10,029	10,570
		建物減価償却累計額	▲30,542	▲31,350	▲808		特別区債	0	0
		工作物等	264	264	0		退職給与引当金	10,029	10,570
		工作物等減価償却累計額	▲88	▲106	▲18		その他の固定負債	0	0
	無形固定資産	0	0	0		負債の部合計	10,896	11,467	
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産	41,447	40,050	
	その他の固定資産	0	0	0		正味財産の部合計	41,447	40,050	
	資産の部合計	52,343	51,517	▲826		負債及び正味財産の部合計	52,343	51,517	

備考 施設の運営・維持管理に必要な経費のため、行政費用のうち給与関係費・物件費が大部分を占めている。

	指標	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	57.0	59	60	61.8	
	1㎡当たりコスト(円)	29,899	38,060	35,516	29,907	
	人にかかるコストの割合(%)	65	55	86	83.6	
	経費に占める収入の割合(%)	10	3	3	2.8	
	利用者1人当たりコスト(円)	349	478	1,608	1,362	
	開館1日当たりコスト(円)	63,317	80,372	88,614	63,333	
備考	行政費用に占める人にかかるコストの割合は、通常は概ね6~8割程度で推移している。R2年度はR元年度に比べ維持補修費の減により行政費用の総額が減少したため、人にかかるコストの割合が相対的に上昇した。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	<input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/> 有 (計画名: ふれあい館整備ニュープラン、日暮里地域における公共施設の順次建替え・更新計画)					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	施設稼働率(%)	目標値 —	—	—	—	—
		実績値 53	55	45	42	—
施設運営の方向性	<input type="radio"/> 転用・多目的化 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 民営化 <input type="radio"/> その他( ) <input type="radio"/> 他施設との統合 <input checked="" type="radio"/> 廃止					
管理形態の変更の推移	<input type="radio"/> 有 (変更内容: ) <input checked="" type="radio"/> 無					
利用者・地域のニーズ	サークル等の自主的な活動ができる場の提供					
現状・課題	○多くの区民団体が円滑に活動できるよう、適切な貸室運営を実施する必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○貸室利用に関する周知を効果的に実施していく。					
議会、利用者等からの意見						

令和4年度 施設分析シート

<b>I 施設の概要</b>		施設コード	S04-03-22		
施設名	グリーンパル那須				
所在地	栃木県那須郡那須町湯本213				
部課名	区民生活部区民施設課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容 (単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
	建築	昭和57年		1	
	増改築①	平成14年			
増改築②					
併設施設					
竣工年月日	昭和57年12月20日		区職員	その他	
供用開始年月日	昭和37年8月1日	職員数	0	0	
構造	鉄筋コンクリート造	階層	地上2階・地下1階		
面積	敷地面積	16,260.77 m <sup>2</sup>			
	延床面積	4,030.13 m <sup>2</sup>			
設置目的・経緯	区民の健康増進と福祉の向上に寄与する。				
関連部署	生涯学習課				
根拠法令等 設置条例					
駐車場の状況	30台	バリアフリー	○エレベーター	●トイレ	
駐輪場の状況	0台	対応状況	○点字ブロック	○スロープ	



**II 管理運営の状況**

管理形態	その他	株式会社フォレスト (運営費補助)	期間	令和4年4月1日 令和9年3月31日	から まで	
事業内容	区民利用・一般利用の予約手続き、宿泊サービスの提供、施設維持 等					
対象者	区内在住・在勤者とその家族 (三親等以内)					
運営時間等	運営時間	チェックイン14時より、チェックアウト10時まで				
	休日	年中無休 (休館日を除く)				
施設基本データ等		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度 (見込み)
	利用総人数 (人)	17,141	15,209	11,219	11,982	-
	区民利用人数 (人)	6,623	6,675	3,103	4,827	-
	客室稼働率 (%)	83	75	71	64	-
	区民優先室利用率 (%)	47	48	29	37	-
に指定 用係る 等管理 費理						
備考	○新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国の緊急事態宣言を受け、令和2年4月26日から6月30日まで休館した。 ○令和4年4月1日付、土地・建物・設備を(株)フォレストに譲渡。譲渡先等公募における事業者提案により、5年間区民保養所として運営を継続する。					

**III 財務諸表**

(単位:千円)

	勘定科目			R2年度	R3年度	差額	勘定科目			R2年度	R3年度	差額
	行政コスト計算書	行政費用	行政収入				流動資産	固定資産	流動負債			
行政コスト計算書	給与関係費		0	0	0	地方税等	0	0	0	0	0	
	物件費		106	278	172	国庫支出金	0	0	0	0	0	
	維持補修費		0	0	0	都支出金	0	0	0	0	0	
	扶助費		0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	0	0	
	補助費等		25,920	32,946	7,026	使用料及び手数料	114	114	0	0	0	
	減価償却費		7,816	6,599	▲ 1,217	その他	0	0	0	0	0	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額		0	0	0	行政収入合計(a)	114	114	0	0	0	
	賞与・退職給与引当金繰入額		0	0	0	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 33,728	▲ 39,709	▲ 5,981	▲ 5,981	▲ 5,981	
	その他行政費用		0	0	0	金融収支差額(d)	0	0	0	0	0	
	行政費用合計(b)		33,842	39,823	5,981	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 33,728	▲ 39,709	▲ 5,981	▲ 5,981	▲ 5,981	
	特別費用(g)		0	0	0	特別収入(f)	0	0	0	0	0	
	特別収支差額(f)-(g)=(h)		0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 33,728	▲ 39,709	▲ 5,981	▲ 5,981	▲ 5,981	
貸借対照表	流動資産	収入未済	0	0	0	流動負債	0	20,000	20,000	20,000	20,000	
		不納欠損引当金	0	0	0	還付未済金	0	0	0	0	0	
		その他の流動資産	0	0	0	特別区債	0	0	0	0	0	
	固定資産	有形固定資産	149,483	142,884	▲ 6,599	賞与引当金	0	0	0	0	0	
		土地	24,876	24,876	0	その他の流動負債	0	20,000	20,000	20,000	20,000	
		建物	1,360,874	1,360,874	0	固定負債	0	0	0	0	0	
		建物減価償却累計額	▲ 1,238,003	▲ 1,244,443	▲ 6,440	特別区債	0	0	0	0	0	
		工作物等	77,888	77,888	0	退職給与引当金	0	0	0	0	0	
		工作物等減価償却累計額	▲ 76,152	▲ 76,310	▲ 158	その他の固定負債	0	0	0	0	0	
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	0	20,000	20,000	20,000	20,000	
	建設仮勘定	0	0	0	正味財産	152,083	125,484	▲ 26,599	▲ 26,599	▲ 26,599		
	その他の固定資産	2,600	2,600	0	正味財産の部合計	152,083	125,484	▲ 26,599	▲ 26,599	▲ 26,599		
	資産の部合計	152,083	145,484	▲ 6,599	負債及び正味財産の部合計	152,083	145,484	▲ 6,599	▲ 6,599	▲ 6,599		
備考	区民の施設利用に必要な経費のため、行政費用のうち補助費等が大部分を占めている。											

指標		H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
財務指標・ 評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)	88	91	91	91.8	
	1㎡当たりコスト(円)	21,391	21,328	8,397	9,881	
	受益者負担比率(%)	0	0	0	0.3	
	経費に占める収入の割合(%)	1	0	0	0.3	
	開館1日当たりコスト(円)	241,485	240,773	94,796	111,549	
	利用者1人当たりコスト(円)	5,029	5,652	3,016	3,324	
備考	利用者1人当たりのコストは、通常は概ね4,000円から5,000円で推移している。					

#### IV 施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	● 無 ○ 有 (計画名: )					
目標指標	指標名・単位	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	客室稼働率(%)	目標値 100	100	100	100	100
		実績値 83	75	71	64	—
施設運営の方向性	○ 転用・多目的化 ○ 現状維持 ○ 民営化 ○ その他( ) ○ 他施設との統合 ● 廃止					
管理形態の変更の推移	● 有 (変更内容: 令和4年4月1日付で民間事業者へ土地・建物・設備を譲渡) ○ 無					
利用者・地域のニーズ						
現状・課題	○利用者からの評価が高い施設であるが、同じお客様が1年間に何度も利用しているというデータがあるため、新規顧客の獲得に向けて積極的なPRが必要である。また、利用者は比較的高齢者が多いため、新たに若い世代に向けた保養所の周知も実施していく必要がある。					
課題に対する現時点での考え	○区報・区営掲示板・HP等の媒体のみならず、TwitterやFacebookといった新たな媒体を活用し、幅広い世代へ保養所の案内やホテル実施のツアー・各種フェアの宣伝を実施していく。					
議会、利用者等からの意見						